

地域密着型電動キックボード「BIRD」の普及拡大に向け業務提携契約を締結

2022年3月17日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：金杉 恭三）と、電動キックボード「BIRD※」のシェアリングサービスを展開するBRJ株式会社（代表取締役：宮内秀明、以下「BRJ」）は、業務提携契約を締結したことをお知らせします。

1. 背景

近年、お客さまの意識・ライフスタイルの多様化に伴い、社会環境は急激に変化しています。それに伴い、国内各地域では、地域特性に応じた新たなモビリティの導入等、移動手段におけるイノベーションが加速しています。その中でも電動キックボードは、ラストワンマイル移動の利便性の向上や地域の交通渋滞の緩和等、交通課題の解決に貢献できるだけでなく、エコモビリティとしてカーボンニュートラルの促進に資する点等が注目され、新たな交通手段として全国各地で急速に普及し始めています。

一方、法整備やルール策定は過渡期であり、ユーザーや地域の受け止め方も様々であるため、普及と併せてより一層の安全性を向上させる必要があります。

その中で、「地域密着」を行動指針として掲げるあいおいニッセイ同和損保と、「地元密着」「安全・安心」を企業理念とするBRJは、フィロソフィを共有し全国各地で抱える交通課題の解決等を目指すパートナーとして、このたび業務提携を行うこととなりました。

※電動キックボード「BIRD」について

世界最先端の車両制御技術を活用し、安全・安心な走行を実現
(以下例)

①ジオフェンシング機能

GPSを使って走行エリアを把握し、特定のエリアに入るとストップする安全システム

②スマート・サイドウォーク・プロテクション

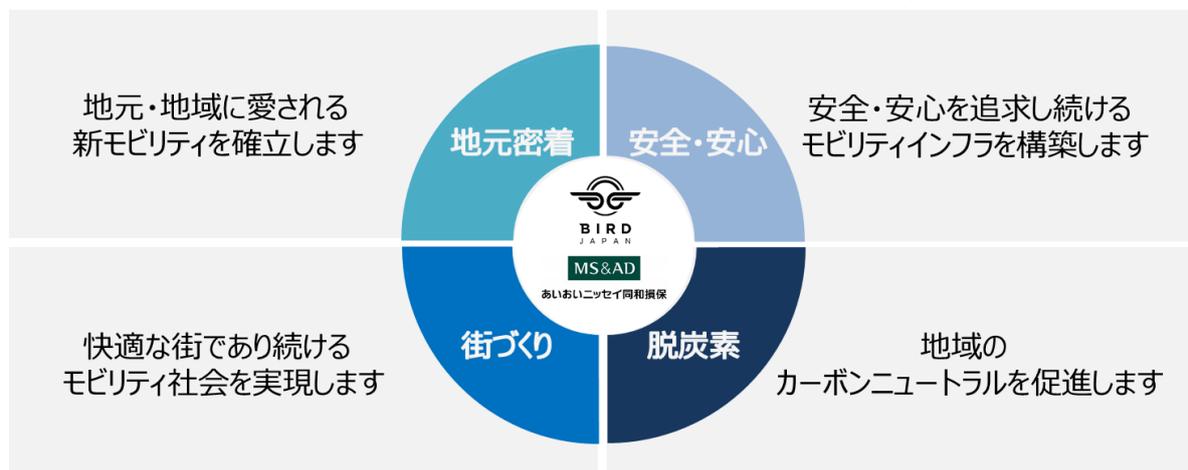
衛星を活用し、歩道に乗り上げたことを検知し機体がストップする制御システム



2. 業務提携について

(1) 目的

あいおいニッセイ同和損保とBRJは、以下のビジョンを共同で実現します。



(2) 取り組み概要

両社は、電動キックボード「BIRD」の安全・安心な普及拡大に向け、社会を取り巻く様々なリスクへの対応や地域一体となったサービスの展開に向けて共同で取り組みを進めていきます。

項目	内容
① 地域の課題解決とまちの発展	<ul style="list-style-type: none">・あいおいニッセイ同和損保の連携協定先である地方公共団体等の地域で、「移動領域」を中心とした様々な地域課題を解決すべく、地域も一体となって「BIRD」を展開します。・平時のラストワンマイルの移動価値提供だけでなく、防災・環境・物流等、地域が抱える様々な領域の課題解決と、より一層のまちの発展に貢献します。
② 「BIRD」の利用促進・体制の強化と相互送客による両社の事業拡大	<ul style="list-style-type: none">・あいおいニッセイ同和損保のアセットや取引先等へシェアリングポートを設置し、地域の「BIRD」配置数の増加に貢献します。・機体の再配置・充電・メンテナンス・修理等を行うフリートマネージャー体制の充実化を支援します。・BRJのパートナー企業とあいおいニッセイ同和損保で新たな接点を創出し、電動キックボード領域に限らず保険の提供機会を創出します。
③ テレマティクス技術のノウハウとデータの活用	<ul style="list-style-type: none">・あいおいニッセイ同和損保が保有する地球約114万周の自動車走行データと分析ノウハウを応用し、地域の危険エリアを特定し、「BIRD」のジオフェンシング機能で機体制御エリアを共同策定することで、事故の未然防止に取り組みます。・将来的には、「BIRD」から取得できる走行データを活用した電動キックボード専用の保険商品の開発や、地域の安全マップの作成、検知した機体の振動データによる車道・自転車道の損傷検知等、様々な課題解決に向けたデータ活用を行っていきます。・将来の保険商品開発を見据え、あいおいニッセイ同和損保とBRJは電動キックボードのデータ分析を開始します。
④ Embedded Insurance (サービス組み込み型保険) の検討	<ul style="list-style-type: none">・BIRDの利用シーンにおける様々なリスクに対応する補償を簡便かつタイムリーにご提供するため、ユーザーが追加で補償を受けられるようマイクロインシュアランスの仕組みを検討します。
⑤ 地域のカーボンニュートラルの促進	<ul style="list-style-type: none">・地域の運輸部門のCO2削減に寄与するため、「BIRD」の展開地域を対象に、移動手段が自動車からBIRDへ移行した数値を推計し、排出CO2の想定削減量を算定する仕組みを検討します。

3. 今後の展開

両社は上記の取り組みを通じて、「地域の課題解決」「地域モビリティの安全・安心」「地域のカーボンニュートラル」の実現を目指していきます。

以上

あいおいニッセイ同和損保は、「特色ある個性豊かな会社の確立」を掲げ、行動指針である「地域密着」を追求するとともに、お客さま・地域・社会とともにリスクを削減し、社会・地域課題解決に資する商品・サービスをご提供しております。この考え方・コンセプトを「CSV×DX」(シーエスバイバイ ディーエックス)というキーワードのもと展開し、幅広い商品・サービスで実現していきます。

